

## Y-SDGs 金融タスクフォースを設立します ～自律的好循環の形成を通じたSDGs達成及び脱炭素社会実現を目指して～

横浜市は、SDGs 認証制度“Y-SDGs”（※1）の運用を通じ、事業者の皆様の持続可能な経営・運営への転換、新たな顧客の獲得や取引先の拡大、さらには、投資家や金融機関の ESG 投資（※2）等に活用されることを目指し、取り組んでいます。

このたび、横浜市は、複数の金融機関に呼びかけ、政府が掲げる「地方創生 SDGs 金融（※3）を通じた自律的好循環の形成」を推進し、SDGs 達成及び脱炭素社会実現に向けて取り組むため、『**Y-SDGs 金融タスクフォース**』を設立いたしましたのでお知らせします。

趣旨に賛同する金融機関並びにヨコハマ SDGs デザインセンター及び横浜市、協力機関が、Y-SDGs 金融タスクフォースの定期的な会合等を通じて連携を強化し、認証制度“Y-SDGs”を活用した市内事業者への SDGs の普及、取組の促進など様々な活動に取り組んでまいります。

### 1 Y-SDGs金融タスクフォース概要

参加金融機関：株式会社神奈川銀行、かながわ信用金庫、川崎信用金庫、株式会社みずほ銀行、株式会社三井住友銀行、株式会社三菱 UFJ 銀行、株式会社横浜銀行、横浜市信用保証協会、横浜信用金庫（五十音順）

事務局：横浜市、ヨコハマ SDGs デザインセンター

協力：公益財団法人横浜企業経営支援財団

### 2 取組内容

- （1）「地方創生 SDGs 金融を通じた自律的好循環の形成」を通じた SDGs の達成及び脱炭素社会の実現に向けた現状の把握及び課題等の研究
- （2）横浜市 SDGs 認証制度“Y-SDGs”を活用した市内事業者への SDGs の普及、取組の促進
- （3）横浜市及びヨコハマ SDGs デザインセンター並びに関係金融機関相互の交流、連携等を図るための活動
- （4）その他 Y-SDGs 金融タスクフォースの目的達成に必要なこと

### 3 第1回会合について

- （1）日時  
令和3年7月29日（木）午前10時00分から11時30分まで
- （2）会場  
横浜市庁舎31階 レセプションルーム
- （3）出席者（予定）  
林文子市長、参加金融機関、北廣雅之内閣府地方創生推進事務局参事官、協力機関
- （4）次第  
・市長からご挨拶 ・内閣府から「地方創生 SDGs 金融」についてご説明  
・意見交換

#### ※ 取材について

冒頭から内閣府のご説明までご取材頂けます。

取材を希望される場合は、7月27日（火）17時まで、裏面お問合せ先まで御連絡ください。

【※1】横浜市 SDGs 認証制度“Y-SDGs”

SDGs に取り組む事業者の皆様を、取組状況に応じ、横浜市が最上位（Supreme）、上位（Superior）、標準（Standard）の3段階で認証する制度です。令和3年6月までに、195の事業者の皆様を取得いただきました。

【※2】ESG 投資

財務情報だけでなく、環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）に関する取組も考慮した投資

【※3】地方創生 SDGs 金融

国が提唱する、地方創生 SDGs に取り組む地域事業者と金融機関等を地方公共団体がつなぎ、自律的好循環を形成することによって、地域における資金の還流と再投資を生み出すという考え方

お問い合わせ先
温暖化対策統括本部 SDGs 未来都市推進課担当課長 田村 康治 Tel 045-671-2477